



## 📷 国道 270 号宮崎バイパス開通



3月23日、国道270号宮崎バイパスの金峰町宮崎から尾下間の約4.5<sup>キロ</sup>が全面開通しました。同日には通り初め式も行われ、地元住民が歩道に立って通行車両に手を振る様子が見られました。

開通以前の道はカーブが多く、幅も狭いことから交通事故が多発していましたが、今回の全面開通で線形不良区間が解消し、自転車歩行者道なども整備されて、より安全な交通が期待されます。

## 📷 加世田都市下水路ポンプ場完成



加世田市街地の浸水被害を防止するため、平成24年度から着手していた加世田都市下水路事業（全体面積196<sup>ヘクタール</sup>）の竣工式が花公園周辺で行われました。加世田市街地では平成5年までに雨水による甚大な被害が度重なり、雨水対策が急いで解決すべき課題となっていました。竹田神社・地頭所・市役所裏・永田の4つのポンプ場を整備し、浸水被害を抑え市民の「生命・財産の安心・安全」を確保することが期待されます。

## 📷 「京田の田の神石像」が市指定文化財に



3月22日、金峰町大野の「京田の田の神石像」（2体）が市指定有形民俗文化財に指定されました。像の手元に麻の葉が表現されている非常に珍しい田の神石像です。2体のうち1体の台座には、江戸中期の享保16（1731）年の紀年銘が刻まれています。京田の浜高組合によって大切に守られてきたこの石像は、往時の<sup>あさ</sup>麻生産の歴史や地域の文化を伝える貴重な文化財として、保存活用が期待されます。

## 📷 南薩地区新クリーンセンター着工



3月28日、ごみ処理施設「（仮称）南薩地区新クリーンセンター」の造成工事の安全祈願祭と起工式が金峰グリーンドームで行われました。上東建設の上東信義代表取締役会長は「安全第一に工事を進めていきたい」とあいさつしました。

造成工事は令和3年10月末に完了する予定で、その後令和6年8月の完成を目指し、施設の建設工事が始まります。